



大阪錦画目々新聞紙 第三号

東京山王大神の社内ある

揚弓店のかしこみかみつを付と

二人寄まを甚しの甘小迷ふ

二天豆めて巡査の壯者恋

の張子矢竹あやまりを

分別も青山の南町ある

下宿酒毒ああとを三母

を招死的のわらひがえんれ

と誰も自及あひるあも

明治七年十月の末の紅葉と

血を散らわめ三人とも切害

せへ錦織熊吉と捕縛

あつて色情の戒め暴挙の事情を

新聞八百三十三号に中なる

文花堂誌

小島政次郎
二ノ宮 俊
画

錦
画
堂

彫九市

